

令和3年度

開拓精神 No.10



保護者の皆様、明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い致します

遅い新年のあいさつとなってしまいましたが、昨年中に賜りましたご理解、ご協力に感謝申し上げますと共に、本年も変わらぬご支援をいただけますよう、お願い申し上げます。皆様方のご健康と益々のご発展を祈念致します。

保護者の皆様へのお願い

これまでには見られなかった急激さで、新型コロナウイルスによる感染症が拡大しています。茅野市の感染症警戒レベルが4から5に引き上げられました。これまでの感染防止対策への多大なるご理解とご協力に感謝申し上げますと共に、長峰中学校としても、今後も学校内感染と子ども間の感染を起こさないよう、引き続き校内での対策を徹底して参ります。保護者の皆様におかれましては、以下の点について、再度確認をお願い致します。

- ◆ 生徒にかぜ症状があるとき、ご家族にかぜ症状があるとき、ご家族が「濃厚接触者」となったときには、登校を控えていただく様お願い致します。
- ◆ 生徒、ご家族が新型コロナウイルスに関わって、検査や保健所の指示を受けたときは、速やかに学校に連絡をお願い致します。
- ◆ 朝の検温等の健康観察の徹底、マスク着用・手洗い・うがい・換気の励行、感染拡大地域への不要不急の訪問の自粛等感染症対策をお願い致します。

これまでご理解、ご協力をいただいて参りましたように、生徒、及び保護者の皆様の健康・安全を守るため、今後も、感染症対策、温かな気持ちでの支え合い、につきまして引き続き継続をよろしくお願い致します。

健康アプリ「LEBER for school」(リーバー)の登録を通知や保護者メールを通して、1/18締め切りでお願いしてきましたが、登録が大分進んでおり、現在の所、約80%の保護者の方にご登録をいただきました。ご協力ありがとうございます。生徒の朝の健康観察、体温確認等に大変役立つものでありますので、まだ登録がお済みでないご家庭は、ご登録をお願い致します。登録方法等についてはプリントを昨年末に配布しておりますが、不明の際は、お気軽に学校に連絡をお願い致します。

令和4年、2022年が始まりました。そして、長峰中学校の3学期も始まりました。この3学期は1年で一番短い学期です。47日間の登校日の中で精一杯にそれぞれの学年、そして中学校生活の締め括りをしていきましょう。

1月7日には、3学期始業式が行われ、宮澤校長より講話がありました。

3学期始業式 校長講話

年末年始休業が終わり、今日から3学期が始まりました。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、みなさんは、どんな目標をもちましたか？今日は、みなさんがそれぞれの目標に近づくための話をします。

「成せばなる、成さねばならぬ何事も」

このことばは聞いたことがあるでしょう。誰が言ったことばか、知っていますか？

江戸時代の上杉鷹山ようざん はるのり（治憲）という大名が言ったことばです。「どんなことでも強い意志をもって行えば、必ず実現できる」という意味です。

この時代よりもっと昔、中国の歴史書である『後漢書』にも、同じような意味のことばが書かれています。

「有志者事竟成也（志ある者ことついに成るなり）」

これは、「やろうという志がある者は、どんな困難なことがあってもいつかは成し遂げる」という意味です。

また、英語には、”Where there’s a will, there’s a way.”

ということわざがあります。アメリカ合衆国の第16代大統領・リンカーンが言ったとされることばですが、日本語では、「意志あるところに道は開ける」とか「精神一到何ごとか成らざらん」と訳されています。

ここまで3つ紹介しましたが、みな同じことを言っていますね。時代が違っても、国が違っても、物事をやり遂げようとするには、強い意志をもち、最後まで粘り強く取り組むことが大切だと言っています。

今の時代も、「強い意志をもって最後までやり遂げること」の大切さは変わりません。

みなさんには「最後まで諦めずに取り組むこと」のできる人間に成長してほしいと願っています。

1人だと悩んだり、辛くなったりすることがあるかもしれません。そんなときは、先生や友だちの力を借りましょう。あと50日足らずの登校で、令和3年度は終わります。短い3学期ですが、1日1日を大切に過ごし、信頼できる仲間と切磋琢磨しながら、自分が立てた目標に近づけるようにしてください。



2学期終業式 学年代表者意見発表

12月24日に行われた2学期終業式で、各学年の代表者3名の意見発表がありました。2学期の反省、そして、3学期の目標を全校の前で堂々と語ってくれました。

1年 M S さん

二学期の振り返りと三学期の目標

僕はこの二学期を振り返ってみて、反省すべき点、三学期に生かせそうなことが二つあります。そ

これらのことについて発表します。

一つ目は、物の管理を徹底することです。僕はモノの管理がヘタクソです。どんなものでもそこらへんに適当においてしまうクセがあります。そのため、今までペンや筆箱、お便りまでもなくしてしまいました。そのようなことをなくすため、僕は生活ノートに持ち物を書いたり、物を雑に扱わないようにしたりして、管理を徹底していきたいです。物の管理をすることは大人になっても必要な力です。大人になって物を紛失することのないように、今のうちから努力していきたいです。

二つ目は計画を立てて物事を進行していくことです。この一、二学期では、テストが三回ほどありました。テスト勉強の時期が近づくとテストの計画表が配られ、みなさんも書いたと思います。僕は三回あったテストのうち、計画を守っていったのはたったの一回です。残りの二回はがむしゃらに学んでいました。そのテストでは思うような点数が取れませんでした。この反省をうまく生かして、三学期のテストにつなげていきたいです。計画を立ててその通りに進行していく力も大人になって使います。

どちらも中学校生活で何気なく取り組んでいることですが、中学を卒業する時には身につけておかないといけないと思います。この二つの反省を生かして、三学期、そして将来へとつなげていきたいです。

2年 O H さん

二学期の振り返り

僕は二学期自分自身で頑張れたと思うこと、達成できたことが三つあります。

まず一つ目に十一月に行われた音楽会で指揮者としてクラスの中心となり、練習を行ったことです。クラス合唱が始まり、初めての体育館練習の時のことです。練習が足りなくて体育館では声がほぼ聞こえないような状態でした。そこから練習する時には、何ができていないのか、何を意識するのかを明確にして練習を考えました。クラス全員納得できるような歌を作るために工夫した練習を行い、音楽会当日では前の体育館練習の何倍も声が出ていて、クラスで作り上げた甲斐があったと思えました。

音楽会を通して、クラスで一学期に立てた目標にある「最後までやり遂げる」が達成できたと思います。

二つ目には、選挙活動です。僕は会長候補や副会長候補ではありませんでしたが、推薦責任者が欠席していた日には、代理として教室訪問をしていました。二人の推薦責任者をやってみて、候補の人はそれぞれの思いをもって、学校をよりよくしたいという気持ちが強いんだと近くで実感できました。今回私も生徒会役員になりました。役員の一人になったからには、今の学校をよりよくしていくために、全力で協力、サポートをし合っていきたいと思いました。

最後に三つ目です。一学期の時に立てた目標に「周りを見て行動する」がありました。一学期、二学期ではこれを意識して生活してきました。「周りを見て行動する」って何だろうと考えた人がいるかと思っています。僕なりの考えでは、「自分から気付いて周りの人のために尽くすこと」だと思っています。この目標を達成するのは難しいことだと思います。でも「周りを見て行動する」ことを少しでも意識すれば、他人が気づけていないことに気づくことができました。なのでこれからも続けていきたいです。

2学期を振り返って

私は二学期の目標として、学力を向上させること、委員長の仕事を最後まで責任をもってやり遂げること、競技かるたで昇級することを掲げて過ごしました。

学習では、一学期よりも多くの勉強時間を確保することができ、内容も充実した家庭学習ができていたと思います。ただ、時間を決めて取り組んでも、最後まで集中することができなかつたり、言い訳をつけて勉強を後回しにしたり、やらなかつたりしてしまって、テストの点が思うように上がりませんでした。三学期は受験までの最後の追い込み期間なので、学校での授業はもちろん、家庭学習をさらに充実させ、最後まで集中する力をつけたいと思います。

生徒会活動では、生活委員会の委員長として、アカシア祭で委員をまとめて準備をスムーズに行ったり、服装を整えるように全校に呼び掛けたりして、テーマである「一致団結」の達成に貢献することができたと思います。また、委員会で行った活動によって、全校の皆さんの服装の意識が高まったことが嬉しく、達成感を味わうことができました。委員長の仕事は二年生に引き継がれますが、新委員長が来年度、スムーズな委員会運営をできるよう、残りの期間で伝えるべきことを責任をもって伝えていきたいと思っています。

最後に競技かるたです。これは学校での活動ではないのですが、私はこの二学期中にC級からB級へ昇級したいと思っていました。しかし、受験勉強を優先させないといけないので、練習は勉強の間のわずかな時間しかできませんでした。そこで、週に一回行われるかるた会の練習には必ず参加し、確実に強くなるための練習をするなど、短い時間での練習の中身を充実させるように、自分ができる最大限の努力をしました。先月、佐久市で全国大会が開かれ、その大会でB級に昇級することができました。私はこのことから、自分が全力で取り組んだことは、いつか結果として残るということを学びました。この経験を三学期だけでなく、この先の人生でも活かし、努力をし続ける人でありたいです。

三学期は、自分の進路を左右する、最後の重要な時期です。勉強以外、すべて捨てる覚悟で入試まで過ごしていきたいと思っています。また、二学期の自分の反省点、改善点を活かし、充実した中学生最後の学期にしていきたいです。

1/7に行われた3学期始業式においても、各学年の代表者に意見発表をしてもらいました。そちらの内容も、大変よいものでした。次号の学校だよりで皆さんに紹介致します。

新生徒会 女台運動

昨年末に引継を行った新生徒会の活動が始まっています。先日は、初めての生徒集会が行われました。伊藤会長から長峰中の三本柱を大切にさらに、よりよい学校を目指して活動を進めていこうという方針が示され、意見交換も行われました。これからどんどんと新生徒会の活動が具体的に始まっていきます。2年生のリーダーシップの下、1・2年生で新たな歴史を作っていきます。3年生の皆さんは、後輩への助言等できちんと大切なことを伝えてください。新生徒会にも期待をしています。



生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立長峰中学校
〒391-0013 茅野市宮川 11288
担当 濱 喜一郎（教頭）
電話 72-4108
FAX 72-4109